

履修証明プログラム

プログラム名	外国人のための日本語・日本文化プログラム
開講目的	本プログラムは、主として日本語を母語としない社会人（学生の履修を排除するものではない）を対象として、日本語や日本文化・日本事情について理解を深めることを目的としている。
総時間数（実時間）	135時間（22.5時間×2科目、45時間×2科目）
履修資格	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語を母語としない者 ・高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者
定員	5名
開講日	令和6年度後期～令和7年度前期
対象とする職業分野	日本の一般企業にて翻訳や庶務などを担当する者
プログラムの概要	
<p>外国人学習者のための日本語・日本事情に関する4つの科目を提供するものである。「日本語 I」は日常会話の基礎を学び、日本人とのコミュニケーションが円滑にするための基本的な会話の習得を目的とする。「日本事情 I」では日本文化に関する読み物を通して、文字や基本的な読解力を養うことを目的とする。「日本語 II」では、「誘う・断る」、「尋ねる」など、機能的なアプローチで、日本語コミュニケーション力の向上を目指す。「日本事情 II」では、引き続き、文字教育を行いながら、日本事情に関する読み物を元に、日本文化の関心や理解を深めることを目指す。</p>	
授業の方法	
<p>令和6年度後期 日本語 I（演習2単位・週2コマ）小田智代 日本事情 I（演習1単位・週1コマ）小田智代</p> <p>令和7年度前期 日本語 II（演習2単位・週2コマ）小田智代 日本事情II（演習1単位・週1コマ）小田智代</p>	
単位授与の目安	開講する各科目のシラバスに記載されている試験において、6割以上の成績を収めた者に単位を授与する。
修了要件	本プログラムで開講する全科目の単位を取得した場合、修了とする。
実施責任者 （学科・専攻）	小田智代（英語科）